

東京大学大学院情報理工学系研究科と日本情報システム・ユーザー協会が
グローバル・クリエイティブリーダー育成で覚書を締結

1. 発表者：

國吉 康夫

(東京大学大学院情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 教授/
プログラムコーディネーター)

杉原 正顯

(東京大学大学院情報理工学系研究科 数理情報学専攻 教授/
サブ・プログラムコーディネーター)

2. 発表のポイント：

◆ “グローバル・クリエイティブリーダー” の育成、ならびにその成果の普及・活用を目的として、ユーザーの立場での産業情報化の推進を行う一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会と覚書を締結しました。

◆ “グローバル・クリエイティブリーダー” の育成、ならびにその普及・活用により、IT 利活用の向上を促進し、産業経済の発展に寄与します。

3. 発表概要：

国立大学法人 東京大学（総長：濱田 純一）の大学院情報理工学系研究科（研究科長：萩谷 昌己、以下、情報理工）と、一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会（会長：石原 邦夫、以下、JUAS）は、情報理工学分野を基軸とする複合的専門力とデザイン力とリーダーシップにより社会変革を先導する“グローバル・クリエイティブリーダー”の育成、ならびにその成果の普及・活用を目的として、平成 24 年 4 月 18 日に覚書を締結致しました。

4. 発表内容：

わが国が抱える様々な課題の解決や新産業の創造、国際競争力の強化に向けて、情報通信技術（ICT: Information and Communication Technology）を複合的な視点から活用し、情報を横串として複数専門分野を統合し、新たな課題の発見と独創的解決により社会変革を先導するリーダーの育成が喫緊の課題となっております。

そこで、情報理工（研究科長：萩谷 昌己）と、JUAS（会長：石原 邦夫）は、情報理工学分野を基軸とする複合的専門力とデザイン力とリーダーシップにより社会変革を先導する“グローバル・クリエイティブリーダー”の育成、ならびにその成果の普及・活用を目的として、平成 24 年 4 月 18 日に覚書を締結致しました。

情報理工と JUAS は、情報理工リーディング大学院プログラム(*1)のカリキュラム作成、プログラム運営、インターンシップの実施等で協力して参ります。

グローバル・クリエイティブリーダー育成の成果は、今後、行政や研究機関などとの連携促進、他の大学ならびに JUAS の会員企業に対する普及・活用等により、情報分野を基軸として日本を先導する人材育成に活かしてまいります。

5. 問い合わせ先：

東京大学大学院情報理工学系研究科
グローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム設立準備室

TEL：03-5841-7195

担当：國吉 康夫・杉原 正顯・木戸冬子（事務局）

E-mail: gcl_office@adm.i.u-tokyo.ac.jp

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

TEL：03-3249-4101 FAX：03-5645-8493

担当：三木徹（事務局長）・姉川裕子

6. 用語解説：

*1：情報理工リーディング大学院プログラム

東京大学大学院情報理工学系研究科が計画中の、グローバル・クリエイティブリーダーを育成する新たな博士課程プログラム。本プログラムでは、既に、科学技術政策研究所

（www.nistep.go.jp）、一般財団法人日本規格協会（www.jsa.or.jp）、社団法人 日本経済団体連合会（www.keidanren.or.jp）情報通信委員会 高度情報通信人材育成部会と協定書を締結している。